

国際金融用語辞典

責任編集

徳田	博美
高橋	浩二
酒巻	英雄
中嶋	敬雄

銀行研修社

国際金融用語辞典

昭和63年6月4日 初版発行

〈検印省略〉

1刷 昭和63年6月4日

4刷 平成2年6月15日

責任編集

とく 徳
なか 高
さか 酒
なか 中

た 田
はし 橋
まき 巻
しま 嶋

ひろ 博
こう 浩
ひで 英
のり 敬

み 美
じ 二
お 雄
お 雄

発行者 土 師 清 次 郎

発行所  株式会社 銀行研修社

東京都豊島区北大塚3丁目10番5号

電話 東京 03(949)4101(代表)

振替 東京 2-8604番

整版・印刷／株式会社 廣済堂

製本／長野製本

落丁・乱丁本はおとりかえ致します。

1988© Printed in Japan

謹告 本書の全部または一部の複写、複製、転記載および磁気または光記録媒体への入力等は法律で禁じられています。これらの許諾については弊社・社長室(TEL 03-949-4150直通)までご照会下さい。

責 任 編 集

徳田 博美 高橋 浩二
(野村総合研究所理事長) (第一勸業銀行副頭取)

酒巻 英雄 中嶋 敬雄
(野村証券専務取締役) (監査法人朝日新和会計社
代表社員公認会計士)

編 集 委 員

岡 本 和 也 長 尾 誠 一
(三菱銀行) (日興証券)

香 月 伸 之 長 崎 浩 一
(野村証券) (太陽神戸銀行)

木 下 徳 明 成 澤 和 己
(公認会計士) (公認会計士)

黒 岩 國 夫 新 村 篤 士
(山一証券) (三和銀行)

小 林 實 藤 井 和 雄
(日本興業銀行) (東京銀行)

児 山 勝 実 古 川 哲 夫
(公認会計士) (野村総合研究所)

坂 本 道 美 古 田 耕 作
(公認会計士) (第一勸業銀行)

清 水 靖 雄 松 浦 資
(協和銀行) (富士銀行)

鈴 木 正 貢 松 平 弘 久
(弁護士) (第一勸業銀行)

高 畠 俊 二 村 上 逸 郎
(大和証券) (第一勸業銀行)
(五十音順)

は し が き

わが国の金融制度は、金融のグローバル化を背景に再構築されようとしている。金融機関をとりまく経営環境は、国際化の大きな波の中で、各種の規制や既得権の撤廃が求められるなど、金融の自由化がさらに迫られている。一方、国際金融取引のルールの確立と経営の健全性を確保する立場から、国際自己資本比率規制への対応が、金融機関経営の最大課題となつてきている。

このような中で金融機関の業務分野が一段と国際化へと拡大している。例えば、円建 BA 市場、ユーロ円市場、東京オフショア市場、さらには金融先物市場で取引されるスワップ、オプション、先物予約である。また金融の国際化・自由化は、ハイブリッドなテクニックを駆使した新しい金融取引手法や商品を、相次いで開発を促し、かつてない新しい業務展開をみている。

これらの金融手法や商品を活用した企業の内外からの資金調達・運用は大企業から中堅・中小企業へと広がりを見せ、企業ニーズは金利変動へのヘッジ手段として、これらの手法を使いこなすノウハウと適時適切な金融情報の提供とアドバイスを金融機関に求めてきている。

このような下で、第一線の担当者が金融取引を円滑に進めていくには、国際金融や国際証券取引等の分野で使用されている専門用語を実務上の視点から正しく理解していくことが必要不可欠となっている。

本辞典は以上のような全金融マンの切実な必要性に応えるため企画されたものである。

主な特色は以下の通りである。

- ① 収録用語は、国際金融経済、国際資本取引、金融取引手法、国際証券、外国為替の分野から約 5,000 用語を選択し、分類・整理を重ね、3,230 用語に精選し、「国際経済」「国際金融」「国際証券」「外国為替」「国際法務」「税務会計」の 6 分野に分類して収録した。
- ② 用語の選定にあたっては、小項目主義により、また、内容が同一でも呼称等が異なるものは、「見よ項目」として可能な限り多くの用語を収録し、はじめて国際金融に携わる人でもすぐ活用できるようにした。
- ③ 用語としては、専門紙(誌)、国際金融・証券の実務になじみの深いものに重点をおき、テクニカル・ターム、アップ・トゥー・デートな用語、金融・証券業界固有の隠語をできるだけ集めた。
- ④ 用語の解説は、定義だけではなく、実務取扱い上の方法、留意点などについても言及した。

以上が本辞典の特色であるが、編集にあたり、国際金融取引の内容が、めまぐるしく変化し、次から次へと新しい用語が誕生してくること、収録の望ましい用語であるにもかかわらず、細目についてかたまってないなど、収録のバランスに苦慮した。読者の方々のご叱正により、版を重ねることにより良いものにして行きたいと思っている。

本辞典の編集を銀行研修社創業25周年の記念出版物として刊行したいので責任編集を受けてもらいたい旨の話が、同社の土師社長よりあったのが、1986(昭和61)年11月であった。企画の内容が多岐にわたることと、実際に執筆な

どをしていただく実務家の方々が、きわめて多忙なため、作業完成に多くの困難を予想したのだが、銀行研修社の熱心なお勧めもあって、結局お引受けすることにした。

編集方針は、われわれが何度かの会合により固め、これによって銀行研修社出版事業部の作成した用語リストをもとに、国際経済用語は徳田博美が中心になり、古川哲夫、小林 實、古田耕作の3氏により、国際金融用語は、高橋浩二が中心となり、村上逸郎、松浦 資、横堀尚昭、新村篤士、藤井和雄の5氏により、国際証券用語は酒巻英雄が中心となり、香月伸之、高島俊二、長尾誠一、小池康次、黒岩國夫、佐藤治夫の6氏により、外国為替用語は高橋浩二が中心となり、松平弘久、岡本和也、長崎浩一、清水靖雄の4氏により、国際法務用語は中嶋敬雄が中心となり、鈴木正貢により、税務会計用語は中嶋敬雄が中心となり坂本道美、児山勝実、木下徳明、成澤和己の4氏により選定した。これに基づいて、401名に及ぶ学者、実務家が執筆者としてご協力され、ここに上梓をみた。

本辞典の刊行については、以上の方々の絶大なるご援助の他に、実際にご執筆いただいた別掲の方々のご協力によるところが大きい。

なお、本辞典の編集、原稿の整理、校正については、銀行研修社の出版事業部の方ならぬご助力を得た。厚く謝意を表したい。

昭和63年5月25日

編集代表 徳 田 博 美
高 橋 浩 二
酒 巻 英 雄
中 嶋 敬 雄

執筆 者 (五十音順)

青 木 厚 司
(三和銀行)阿 波 村 稔
(東京銀行)石 畑 成 人
(日興證券)青 山 共 典
(東京銀行)安 藤 啓
(三和銀行)磯 部 隆 英
(青山監査法人)明 石 巨
(住友信託銀行)飯 沼 史 朗
(青山監査法人)磯 村 信 一
(東京銀行)秋 葉 正 範
(三和銀行)庵 栄 伸
(北陸銀行)板 垣 彰
(安田信託銀行)浅 井 俊 彦
(野村證券)伊 莉 和 弘
(三井信託銀行)伊 藤 清 治
(大和銀行)朝 倉 卓
(安田信託銀行)井 口 雅 夫
(日本興業銀行)伊 藤 誠 哉
(静岡銀行)浅 田 隆
(日本長期信用銀行)生 貝 純
(安田信託銀行)稲 永 裕 樹
(東京銀行)浅 野 耕 治
(富士銀行)池 田 知 行
(千葉銀行)稲 葉 博
(埼玉銀行)阿 達 哲 雄
(オリファ総合研究所)池 森 慎 一
(三井信託銀行)乾 由 香
(住友信託銀行)阿 部 隆 哉
(朝日新和会計社)石 井 誠 二
(三井銀行)井 上 修
(太陽神戸銀行)阿 部 勉
(三和銀行)石 岡 良 子
(東京銀行)井 上 和 人
(三和銀行)阿 部 忠
(千葉銀行)石 川 茂
(三井銀行)井 上 悟 志
(東京銀行)新 井 栄三郎
(東海銀行)石 川 芳 輝
(東京銀行)井 上 智
(静岡銀行)荒 木 昭 徳
(東海銀行)石 坂 修
(横浜銀行)井 下 革
(協和銀行)有 吉 正 明
(三和銀行)石 田 耕 一
(埼玉銀行)芋 畑 俊 典
(三和銀行)

岩 井 雅 昭
(大和銀行)

岩 佐 俊 幸
(大和銀行)

岩 田 健 一
(三和銀行)

岩 原 淳 一
(センチュリー監査法人)

上 坂 和 彦
(協和銀行)

上 田 明 彦
(三井銀行)

上 田 行 保
(富士銀行)

上 野 義 人
(日本長期信用銀行)

上 原 敬
(日本長期信用銀行)

上 原 洋 一
(安田信託銀行)

上 山 寛
(太陽神戸銀行)

浮 島 昌 敏
(静岡銀行)

宇佐美 宜 俊
(千葉銀行)

内 田 雅 巳
(大和銀行)

恵 島 克 芳
(第一勧業銀行)

遠 崎 武 司
(富士銀行)

遠 藤 喜 一
(三和銀行)

大 内 努
(三和銀行)

大久保 進
(千葉銀行)

大 越 隆 雄
(常陽銀行)

大 関 和 久
(埼玉銀行)

太 田 一 朗
(静岡銀行)

大 高 明
(三和銀行)

大 竹 恵
(三和銀行)

大 谷 康 人
(東京銀行)

大 塚 泰 祥
(千葉銀行)

大 藤 康 雄
(千葉銀行)

大 野 純 一
(太陽神戸銀行)

大 畑 康 寿
(富士銀行)

大 原 孝 弘
(三井銀行)

大 場 和 秋
(大和銀行)

大 棟 亮
(静岡銀行)

岡 崎 潤
(日本興業銀行)

岡 島 源一郎
(太陽神戸銀行)

岡 村 匡 純
(日興證券)

岡 本 隆 幸
(三和銀行)

奥 井 加津邦
(安田信託銀行)

奥 寺 訓 久
(富士銀行)

小 口 誠 司
(富士銀行)

小 栗 直 登
(静岡銀行)

落 合 義 和
(東京銀行)

小 野 彰 久
(三井銀行)

小 野 澄 子
(東京銀行)

小 野 浩
(千葉銀行)

小野田 恵 一
(千葉銀行)

梶 和 徳
(三和銀行)

柏 谷 郁
(三井銀行)

加 藤 郁 也
(三和銀行)

加 藤 久仁明
(三井銀行)

加 藤 修 介
(東京銀行)

加 藤 勉
(静岡銀行)

角 谷 忠 雄
(太陽神戸銀行)

岸 井 修
(東海銀行)

黒 川 哲 男
(三和銀行)

門 脇 純
(三和銀行)

北 川 博 康
(三井銀行)

黒 沢 篤 行
(常陽銀行)

金 子 崇 輔
(第一勸業銀行)

北 村 信 彦
(井上京藤監査法人)

黒 住 健 敏
(東京銀行)

金 子 博 行
(協和銀行)

木 下 崇
(富士銀行)

黒 田 俊 典
(三和銀行)

狩 野 仁 志
(安田信託銀行)

木 村 一 郎
(東海銀行)

桑 田 知 明
(協和銀行)

梶 田 俊 哉
(第一勸業銀行)

木 村 栄 作
(大和銀行)

古 賀 進
(大和銀行)

梶 田 弘
(太陽神戸銀行)

木 村 吉 紀
(青山監査法人)

小 口 光 義
(朝日新和会計社)

上 島 敬 也
(横浜銀行)

清 田 宗 明
(富士銀行)

小 清 水 裕
(富士銀行)

亀 口 政 史
(朝日新和会計社)

桐 谷 芳 和
(第一勸業銀行)

児 玉 道 夫
(三井信託銀行)

川 合 美智子
(東京銀行)

日下部 忠 雄
(住友信託銀行)

小 林 直 樹
(三和銀行)

河 内 潤
(常陽銀行)

工 藤 寛
(大和銀行)

小 林 雅 和
(センチュリー監査法人)

川 口 潤
(大和銀行)

倉 上 誠
(千葉銀行)

小 林 孝 至
(三井信託銀行)

川 口 譲
(三井信託銀行)

蔵 原 文 秋
(三井銀行)

小 山 浩
(富士銀行)

川 田 英 太
(住友信託銀行)

栗 田 暁
(日本興業銀行)

近 藤 恭 彦
(太陽神戸銀行)

河 原 義 隆
(三和銀行)

栗 田 達 郎
(三井銀行)

近 藤 浩
(東京青山法律事務所)

閑 正 秀
(福岡銀行)

栗 原 洋 一
(朝日新和会計社)

近 藤 涉
(静岡銀行)

菊 岡 稔
(日本興業銀行)

栗 山 英 紀
(東海銀行)

牛 腸 敏 広
(安田信託銀行)

酒 井 幸 秀
(三和銀行)

佐 藤 浩 之
(日興證券)

白 井 進
(三井銀行)

坂 口 洋
(太陽神戸銀行)

佐 藤 真
(東京銀行)

白 井 憲 夫
(大和銀行)

坂 本 道 美
(朝日新和会計社)

佐 野 徹
(静岡銀行)

新 川 哲 夫
(協和銀行)

鷺 坂 関
(東京銀行)

鯖 田 成 昭
(東京銀行)

地頭所 健 生
(三和銀行)

佐久間 大 策
(富士銀行)

沢 登 達 夫
(三井信託銀行)

城 野 和 也
(三井銀行)

佐久間 健
(日興證券)

塩 沢 亮
(東京銀行)

陣 場 隆
(三井信託銀行)

桜 井 功
(三和銀行)

式 場 正 昭
(三井銀行)

吹 田 恒 久
(第一勧業銀行)

櫻 井 幸 男
(日本債券信用銀行)

篠 塚 哲一郎
(三井銀行)

菅 田 克 彦
(富士銀行)

桜 井 透
(静岡銀行)

芝 崎 守
(三和銀行)

杉 本 啓一郎
(三井銀行)

酒 匂 正 史
(千葉銀行)

柴 田 和 彦
(東京銀行)

杉 本 章
(東京銀行)

佐々木 延 行
(朝日新和会計社)

志 摩 洋 一
(北陸銀行)

杉 山 邦 彦
(大和銀行)

佐々木 一 彦
(三井信託銀行)

島 崎 理 一
(日本興業銀行)

杉 若 雄 次
(北海道拓殖銀行)

佐々木 康 二
(日本長期信用銀行)

島 田 秀 一
(日本興業銀行)

助 川 安 弘
(常陽銀行)

笹 島 律 夫
(常陽銀行)

島 田 高 範
(横浜銀行)

鈴 木 五 郎
(三井銀行)

佐 竹 由 行
(三井銀行)

島 根 祐 一
(三井銀行)

鈴 木 一 弘
(千葉銀行)

佐 藤 清 吉
(富士銀行)

嶋 本 邦 司
(協和銀行)

鈴 木 勝 美
(安田信託銀行)

佐 藤 秀 敏
(協和銀行)

志 水 直 樹
(日本興業銀行)

鈴 木 俊 宏
(日興證券)

鈴木 則 秋
(常陽銀行)

鈴木 理 生
(静岡銀行)

鈴木 正 貢
(東京青山法律事務所)

砂 川 和 彦
(東海銀行)

関 根 愛 子
(青山監査法人)

瀬 島 仁 志
(富士銀行)

瀬戸口 孝 治
(三井信託銀行)

仙 石 達 雄
(大和銀行)

高 石 英 也
(東京銀行)

高以良 禎 彦
(東京銀行)

高 木 信 一
(富士銀行)

高 田 扇
(協和銀行)

高 月 昭 年
(三井銀行)

高 野 育 浩
(三井銀行)

高 橋 敬 史
(三和銀行)

高 橋 正 明
(三井信託銀行)

高 畠 慎 一
(東海銀行)

高 畠 太 郎
(朝日新和会計社)

高 畠 道 夫
(三井銀行)

瀧 崎 章 夫
(アーサーヤング公認会計士共同事務所)

竹 内 昭 則
(三井銀行)

竹 内 健
(三和銀行)

竹 埜 正 文
(日本長期信用銀行)

竹 屋 正 彦
(千葉銀行)

田 代 勇
(三和銀行)

辰 己 晃
(東海銀行)

田 中 清 吾
(センチュリー監査法人)

田 中 誠 一
(東京銀行)

田 原 守
(安田信託銀行)

玉 置 良 光
(朝日新和会計社)

田 村 修
(全国銀行協会連合会)

垂 野 賢 彦
(千葉銀行)

大工原 健 一
(千葉銀行)

団 野 耕 一
(三井銀行)

千 葉 康 夫
(大和銀行)

塚 本 桂 三
(東海銀行)

月 村 渉
(三井信託銀行)

辻 敦 子
(第一勧業銀行)

薦 田 信 暁
(静岡銀行)

土 田 義 憲
(朝日新和会計社)

露 崎 俊 彦
(千葉銀行)

鶴 見 誠 一
(全国銀行協会連合会)

董 衛 生
(三和銀行)

登 田 朗
(太陽神戸銀行)

富 田 茂 司
(東京銀行)

鳥 井 洋 一
(日興證券)

中 井 一 隆
(静岡銀行)

中 井 興 一
(日本興業銀行)

長 沢 成 剛
(大和銀行)

中 島 邦 男
(三和銀行)

中 嶋 喜 彦
(三和銀行)

中 島 靖 晃 (安田信託銀行)	西 野 伊佐夫 (常陽銀行)	羽田野 宣 彦 (梶田江尻法律事務所)
中上川 友 哉 (千葉銀行)	西 村 和 巳 (埼玉銀行)	花 村 武 志 (三井銀行)
中 村 昭 夫 (静岡銀行)	西 本 英 夫 (三和銀行)	葉 原 壽 人 (第一勸業銀行)
中 村 政 公 (富士銀行)	新 田 俊 之 (住友信託銀行)	浜 田 裕 二 (大和銀行)
中 谷 泰 文 (富士銀行)	二 村 隆 章 (朝日新和会計社)	原 洋 一 (三和銀行)
中 山 高 夫 (東京銀行)	根 本 誠一郎 (三井信託銀行)	原 島 裕 之 (安田信託銀行)
名 達 雅 充 (横浜銀行)	野 口 健 一 (三井銀行)	原 田 恒 敏 (大田昭和監査法人)
鍋 島 良 紀 (東海銀行)	野 澤 秀 治 (三井信託銀行)	馬 場 浩 司 (東京銀行)
並 河 克 彦 (三井銀行)	野 城 剛 (青山監査法人)	坂 雄二郎 (東海銀行)
並 木 滋 (大和銀行)	野 尻 晃 史 (富士銀行)	樋 口 秀 一 (三和銀行)
檜 山 恵 紳 (富士銀行)	野 中 直 昌 (第一勸業銀行)	樋 口 俊 久 (千葉銀行)
成 澤 和 己 (センチュリー監査法人)	野 村 幸 男 (日本興業銀行)	日出間 範 之 (富士銀行)
名 和 秀 勝 (東海銀行)	橋 本 明 博 (富士銀行)	姫 尾 房 寿 (兵庫相互銀行)
南 部 真 也 (東京銀行)	橋 本 康 男 (太陽神戸銀行)	兵 頭 貴 彦 (三和銀行)
西 岡 丈 (第一勸業銀行)	長谷川 隆 (東海銀行)	平 賀 英 明 (大和銀行)
西 川 哲 史 (静岡銀行)	長谷川 博 (安田信託銀行)	平 木 秀 樹 (住友信託銀行)
西 島 新 平 (三井銀行)	秦 光 昭 (日本長期信用銀行)	平 林 喜 男 (三井信託銀行)

平 山 ひとみ
(青山監査法人)

廣 重 正 喜
(青山監査法人)

廣 瀬 淳
(日興證券)

広 瀬 治 彦
(青山監査法人)

広 瀬 文 雄
(大和銀行)

廣 田 眞 弥
(東京銀行)

弘 谷 基 定
(協和銀行)

深 津 利 浩
(住友信託銀行)

福 島 優 子
(センチュリー監査法人)

福 本 秀 雄
(富士銀行)

藤 井 美保子
(三和銀行)

藤 井 啓 介
(大和銀行)

藤 井 純 一
(青山監査法人)

藤 浪 登
(東海銀行)

船 越 正 春
(協和銀行)

古 川 哲 夫
(早稲田大学)

古 谷 彰 英
(東京銀行)

不 破 邦 俊
(朝日新和会計社)

星 野 誠
(朝日新和会計社)

細 田 光 人
(富士銀行)

細 谷 浩 平
(第一勸業銀行)

堀 正 弘
(東海銀行)

堀 晴 雄
(常陽銀行)

堀 池 雄 三
(埼玉銀行)

本 庄 正 人
(安田信託銀行)

誉 田 雅 昭
(太陽神戸銀行)

本 多 誠
(横浜銀行)

前 島 哲
(大和銀行)

前 田 和 義
(静岡銀行)

蒔 田 正 彦
(三井信託銀行)

牧 野 善 浴
(静岡銀行)

真 崎 晃
(三井銀行)

松 井 宏 昭
(福徳相互銀行)

松 尾 明 彦
(三井信託銀行)

松 下 光 進
(大和銀行)

松 下 幹 直
(東京銀行)

松 田 富児郎
(三井銀行)

松 永 力
(三井信託銀行)

松 野 信 一
(太陽神戸銀行)

三 浦 孝 治
(日本興業銀行)

三 木 日出輝
(三和銀行)

水 野 正 明
(富士銀行)

水 野 英 明
(安田信託銀行)

三 井 利 明
(安田信託銀行)

光 石 正 人
(富士銀行)

南 方 靖 彦
(三和銀行)

峰 島 克 行
(日興證券)

美 馬 俊 一
(東京銀行)

都 文 生
(第一勸業銀行)

宮 崎 正 一
(朝日新和会計社)

宮 地 薫
(日本興業銀行)

幸 富 成
(日興證券)

向 井 昭 治
(太陽神戸銀行)

村 岡 正 康
(三井信託銀行)

村 上 啓 一
(大和銀総合研究所)

村 中 健一郎
(安田信託銀行)

本 岡 真
(東京銀行)

森 田 茂 樹
(常陽銀行)

森 田 正 男
(大和證券)

森 川 信
(大和銀行)

森 山 明 人
(日本債券信用銀行)

八 尾 三 郎
(東京銀行)

八 木 茂 樹
(井上斎藤監査法人)

矢 澤 敬 幸
(榊田江尻法律事務所)

安 富 康 晴
(静岡銀行)

矢 部 欽 一
(協和銀行)

山 内 俊 弘
(住友信託銀行)

山 内 英 樹
(三和銀行)

山 口 新 二
(三井銀行)

山 口 彰 一
(太陽神戸銀行)

山 口 博 嗣
(東京銀行)

山 口 芳 朗
(東京銀行)

山 下 忠 彦
(富士銀行)

山 地 一 郎
(住友信託銀行)

山 田 新 治
(富士銀行)

山 田 治 彦
(井上斎藤監査法人)

山 田 栄 作
(安田信託銀行)

山 田 健 次
(横浜銀行)

山 梨 壮一郎
(静岡銀行)

山 根 弘 一
(富士銀行)

山 根 眞 文
(東京銀行)

山 村 陽
(朝日新和会計社)

山 本 敦 史
(東京銀行)

山 本 隆 志
(常陽銀行)

湯 川 将
(東京青山法律事務所)

柚 木 真 美
(青山監査法人)

横 井 睦
(三和銀行)

吉 川 到
(東京銀行)

吉 沢 栄 治
(住友信託銀行)

吉 田 広 蔵
(三井銀行)

吉 田 隆
(安田信託銀行)

吉 田 要 一
(千葉銀行)

吉 田 良 夫
(北陸銀行)

吉 成 広 行
(富士銀行)

吉 村 信 昭
(日興證券)

若 林 康 一
(富士銀行)

若 林 実
(協和銀行)

渡 部 夫 美雄
(日本長期信用銀行)

和 田 俊 一
(日本興業銀行)

和 田 康
(安田信託銀行)

本書の使用法

(I) 編集方針

本辞典は、急速に進展する金融自由化、証券化、国際化等に対する金融機関の対応、とりわけ国際金融が高度かつ広範囲に展開される現況をとらえ、実務上必要な用語3,230項目を収録し、それらの用語を金融機関の第一線担当者が実践に活用しやすいように、できる限り平易・具体的に解説したものである。

項目の選択にあたっては、金融機関の行職員が取引先との折衝等日常業務を円滑に行えることを用語の選択基準とし、具体的には、日本経済新聞の金融、経済、証券欄や日経金融新聞等の専門紙(誌)を読みこなせること、取引先との話題に事欠かないことをベースに、基本用語から最新用語まで、銀行等金融機関の実務に必要と思われる用語を、国際経済、国際金融、国際証券、外国為替、国際法務、税務会計の各分野から精選した。

なお、巻末には、「海外における円建て普通社債発行についての考え方」等、外債の適債基準について4項目、主要先物市場の上場商品と仕組み、主要債券先物商品(CBT, LIFEE, 東証, SIMEX)等を付録とし、実務の便に達した。

(II) 項目の配列

項目は五十音順に配列した。各項目には内容別の分類を明示し、同一用語で内容的に体系をまたぐ用語には、その体系ごとに解説を加えた。また、ある項目の派生語、子用語は「〜」を用いて、その用語の位置づけを明確にした。その場合の配列順序はつぎのとおりである。

〔例〕 インパクトローン	国際金融	
.....		。
インパクトローン	国際法務	
.....		。
～の貸付期間	国際金融	
.....		。
～の為替予約	国際金融	
.....		。
～の金利	国際金融	
.....		。

なお、「確認義務」のような用語は、「外為法上の確認義務」と配列したのでは索引しにくいと思われるので、「確認義務(外為法上の)」と整理して配列した。

(Ⅲ) 項目の分類

読者の学習効果を高めるため、収録用語をつぎのように分類して配列した。

- 国際経済 上記の編集方針の範囲内において、実務上必要と思われる一般的な用語はすべて国際経済用語として整理した。
- 国際金融 証券用語、外為用語以外の金融取引に関する用語は国際金融用語として整理した。
- 国際証券 証券業界で使用されている証券取引、銀行業界で使用されている証券取引の専門用語は国際証券用語として整理した。
- 外国為替 外為専門用語、貿易取引用語については外為専門用語として整理した。
- 国際法務 国際金融、国際証券、外国為替の全収録項目のうち、法律的な説明を必要とするものおよび法務上の専門用語については、国際法務用語として分類し解説した。
- 税務会計 金融税制に関する専門用語および全収録用語のうち税制面から説明を必要とするもの、会計処理を必要とするものについては、税務会計用語として分類し解説した。